

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 埼玉県戸田市
 本事業の担当部署名 こども健やか部こども・若者政策課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		とだ子育て魅力発信事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日		～ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)		550,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	550,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		550,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	550,000	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	550,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		550,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		550,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 戸田市では総合振興計画で「妊娠から育児まで切れ目のない支援」を掲げているが、直近の合計特殊出生率は1.00と低下傾向が続いており、少子化対策の強化が急務となっている。要因として、保護者の約6割が都内に勤務し帰宅時間が遅くなる傾向にあることから、地域の支援情報を能動的に検索・入手する余裕がなく、ポータルサイトの活用が約3割、保護者間の口コミ入手も4.6%に留まるといった課題があるため、潜在層へ直接情報を届ける機運醸成対策を講じる必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> 戸田市こども計画の基本目標に基づき、こども・若者・子育て支援情報を一元化した「総合ポータルサイト」を施策の核とし、デザイン性を重視した冊子を通じて自ら検索しない層にも「子育ての楽しさ」を届けるプッシュ型の動線を構築する。地域全体で支え合う温かな機運を広げることで満足度を高め、出産に前向きになれる環境を整え、出生率の向上にも繋げる。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	子育て情報誌の発行	本市の子育て支援の全体像をひと目で把握できる構成とし、当事者の生の声を通じて日々の生活を具体的にイメージできる誌面を作成する。また、新たに構築した総合ポータルサイトへの導入を促すプッシュ型媒体として発行し、情報の認知から詳細な支援内容の把握までを確実に繋ぐ動線を構築する。 (発行部数)20,000部 (配布先)市内公共施設、駅、市との協定事業者等					
	2	インスタグラム等を活用した発信	本冊子を中心に市公式SNSや動画配信を積極的に活用し、常にフレッシュな情報を発信する。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てがしやすいと感じている割合		%	73.8 (R12年度)	71.1 (R7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.00 (R6埼玉県人口動態総覧：R7公表値)	
	婚姻件数		件	792 (R6埼玉県人口動態総覧：R7公表値)	
	婚姻率			5.6 (R6埼玉県人口動態総覧：R7公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	子育て情報誌の発行	回	1 (R8年度)	—
	②	SNS・動画による情報発信数	回	30 (R8年度)	—
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	50 (R6年度)
	④	情報誌経由の総合サイトへのアクセス数	件	20000 (R8年度)	—
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					